記入例

領収書や提供証明書などの発行年月日以後の日付を記入してください。

請求日　令和　　年　　月　　日

（宛先）本巣市長

施設等利用費請求書（償還払い用）

幼稚園・認定こども園・特別支援学校幼稚部の預かり保育事業の施設等利用費

【令和　8　年　10　月 ～ 令和　8　年　12　月分請求用】

償還払いは、四半期ごとにまとめて行うため、基本的には3カ月分を記入してください。
◎4月から6月までの利用分は7月末までに請求／7月から9月までの利用分は10月末までに請求／10月から12月までの利用分は1月末までに請求／1月から3月までの利用分は4月末までに請求

私は、子　　下記の通り請求し
なお、施

1．申請
2．実際に利用していることを本巣市が対象施設に確認すること。
3．利用料の支払い状況を本巣市が対象施設に確認すること。
4．課税状況を本巣市が確認すること。

1．施設等利用給付認定保護者(請求者)

フリガナ	モトス　イチロウ	認定子どもとの続柄	父	生年月日	昭和・平成　61　年　6　月　1　日
氏　名	本巣　一郎 ※償還払いの場合の振込先は申請者名義の口座です			現住所	〒 501 － 0491 本巣市　早野255番地 電話：　058 － 000 － 0000

領収証の納入者名や提供証明書の認定保護者名とは同一としてください。

2．認定子ども(認定子どもごとに申請して下さい)(※1)

法第30条の4の認定種別	☑ 第2号　☐ 第3号	認定番号	1234567890
生年月日	令和　3　年　6　月　1　日	フリガナ	モトス　タロウ
令和 8 年 10 月 1 日～令和 8 年 12 月 31 日の間の住所		氏　名	本巣　太郎
☑ 現住所のとおり　☐ 転入した　☐ 転出した			
上記で転入または転出に該当した場合は転入・転出日を記入		令和　　年　　月　　日	

※1　施設等利用給付認定通知書の内容を基に記載してください。

太枠内には、請求期間内の市外から市内への転出又は市内から市外への転出の有無について記入してください。

3．在籍する幼稚園・認定こども園・特別支援学校について記入

フリガナ	マルマルヨウチエン	所在地（市外の場合のみ記入）	〒 500 － ○○○○ 岐阜市○○○1-3番地 電話：　058 － ○○○ － ○○○○
施設名称	○○幼稚園		
令和 8 年 10 月 1 日～令和 8 年 12 月 31 日の間の在籍状況	☑ 期間中在籍　☐ 途中入園した　☐ 途中退園した		
上記で、途中入園または途中退園に該当した場合はその年月日を記入	令和　　年　　月　　日		

太枠内には、支給期間内の途中入園又は退園の有無について記入してください。

4．償還払いの振込先を記入して下さい(※2,3)

金融機関名			預金種目	☑ 普通　☐ 当座					
●●	銀行・信用金庫 農協・信用組合	■■ 支店 出張所	口座番号	1	2	3	4	5	6	7
			口座名義(カタカナ)	モトス　イチロウ						

※2　振込先を確認できる通帳等の写しを提出してください。（初回請求時のみ、ただし振込先が変わる場合はその都度）
※3　振込先は「1．施設等利用給付認定保護者（請求者）」名義の口座です。

<裏面も記入して下さい>

5. 在籍園の預かり保育事業以外に認可外保育施設等の利用費の償還払いを受けることができる場合は記入(※4)

※①～⑥に書き切れない数の施設・事業を利用した場合は、余白等に記載して下さい。

①	フリガナ		所在地	〒　－
	施設・事業名			電話：　－　－
②	フリガナ		所在地	〒　－
	施設・事業名			
③	フリガナ			
	施設・事業名			

在園児の預かり保育事業以外の各種事業を利用した場合の記入例は、請求書（認可外保育、一時預かり、病児、子育て活動支援）の４を参照してください。

※4の場合のみ記入（預かり保育を利用する施設に確認してください。）

	利用年月	在籍園の預かり保育事業 施設に支払った金額(a) ※6	利用日数	対象額(b) (490×利用日数)	aとbの金額の低い方を記入 (c)	認可外保育施設等に支払った金額(d) ※5 ※6	請求額 ※7 (「c＋d」か月額上限額の低い方を記入)
④							
⑤	18日を日額300円で利用した場合 令和 8 年 10 月	5,400 円	18 日	8,820 円	5,400 円	円	5,400 円
⑥	月額6,000円で申し込み19日利用した場合 令和 8 年 11 月	6,000 円	19 日	9,310 円	6,000 円	円	6,000 円
	1日当たりの利用料金が490円を超え、休日保育などの一時預かりも利用した場合 令和 8 年 12 月	3,600 円	6 日	2,940 円	2,940 円	1,100 円	4,040 円

※4　預　休

日の合計）開所日数200日未満の場合のみです。

6. 在籍園の預かり保育事業と、認可外保育施設等の利用(※　参照)における施設等利用費の償還払い請求の内訳を記入

利用年月	在籍園の預かり保育事業 施設に支払った金額(a) ※6	利用日数	対象額(b) (490×利用日数)	aとbの金額の低い方を記入 (c)	認可外保育施設等に支払った金額(d) ※5 ※6	請求額 ※7 (「c＋d」か月額上限額の低い方を記入)
令和 8 年 10 月	5,400 円	18 日	8,820 円	5,400 円	円	5,400 円
令和 8 年 11 月	6,000 円	19 日	9,310 円	6,000 円	円	6,000 円
令和 8 年 12 月	3,600 円	6 日	2,940 円	2,940 円	1,100 円	4,040 円

※5　「認可外保育施設等に支払った金額」は、預かり保育事業について、教育時間を含む平日の預　保育事業の提供時間数が８時間未満又は年間（平日・長期休業中・休日の合計）開所日数200日未満の場合のみ　可能です。

※6　利用した施設等ごとに、「特定子ども・子育て支援の提供に係る領収証」及び「特定子　子育て支援提供証明書」を添付して下さい。

※7　月額上限額は、法第30条の4の認定種別が第2号の場合は12,300円、第3号の場合　となります。「c＋d」がこれを超える場合は、それぞれの月額上限額を記入して下さい。

訂正する場合は、訂正印をお願いします。

支払時期は、請求があってから概ね１～２カ月後となる予定です。

「償還払い」とは、一旦自身で支払い、後日請求により払い戻しを受けることです。